

春漁情報第1報

平成31年2月5日

宮城県水産技術総合センター環境資源チーム

TEL:0225-24-0139

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>



コウナゴ漁期前調査情報

平成31年1月30日にボンゴネットの中層曳きにより実施したコウナゴ分布調査結果についてお知らせします。コウナゴ平均分布密度は、0.09尾/m³となり、昨年(0.16尾/m³)の56%でした。過去10年(2009~2018年)の平均値(1.72尾/m³)の10%以下で、極めて低い値となっています。今年は天候不良のため仙台湾の北側・岸寄りに絞って調査を行いました。昨年・一昨年に比較的密度が高かった岸側調査点でも、密度が低い状態にありました(図1)。

近年コウナゴ分布密度と漁獲量は共に減少傾向にあり、今年の漁獲も低調が続くと予想されます(図2)。

コウナゴの体長は2.5~8.1mmの範囲となっており、平均体長は4.8mmで、前年より小さく一昨年並みです(図3)。

次回のコウナゴ漁期前調査は3月上旬に実施予定です。

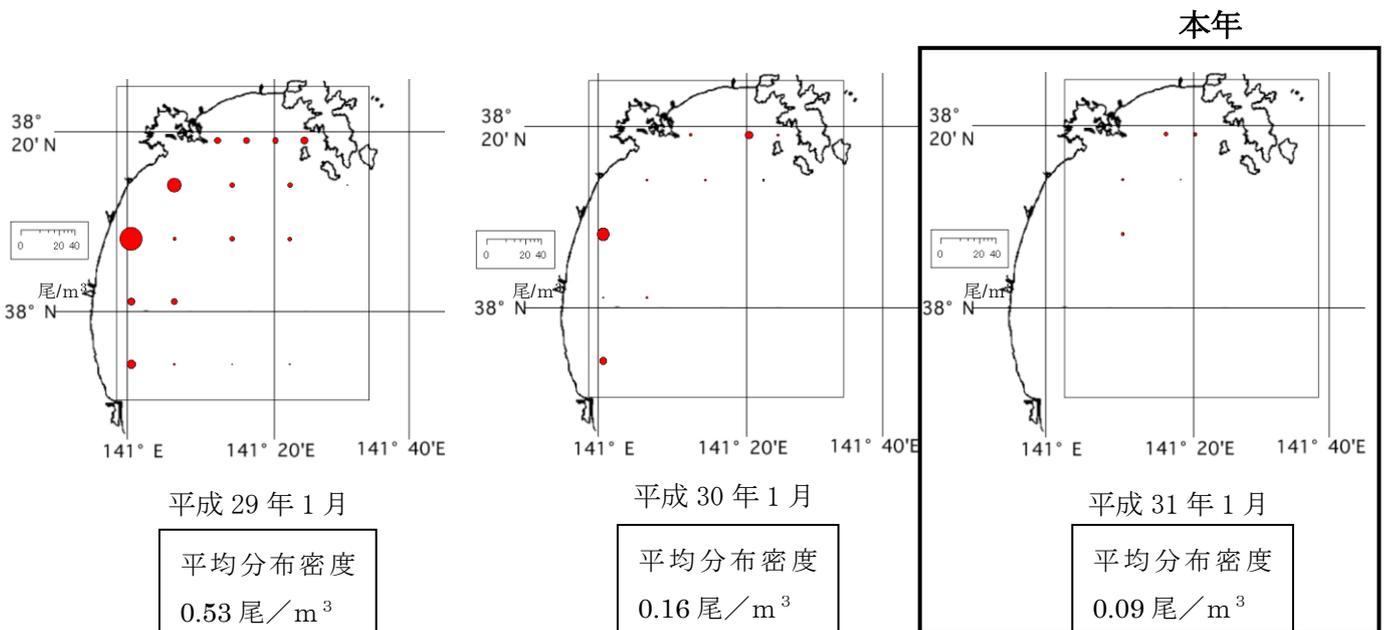


図1 コウナゴ分布密度

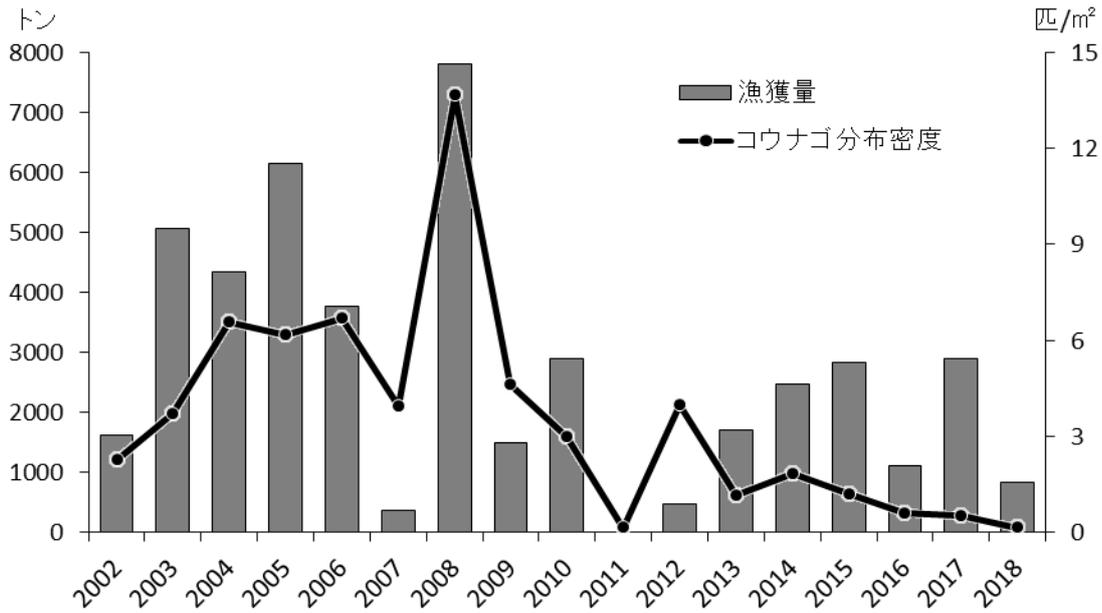


図2 火光利用敷網（ランプ網）のコウナゴ漁獲量と調査時の分布密度
 （平成23年は東日本大震災の影響により水揚げ無し）

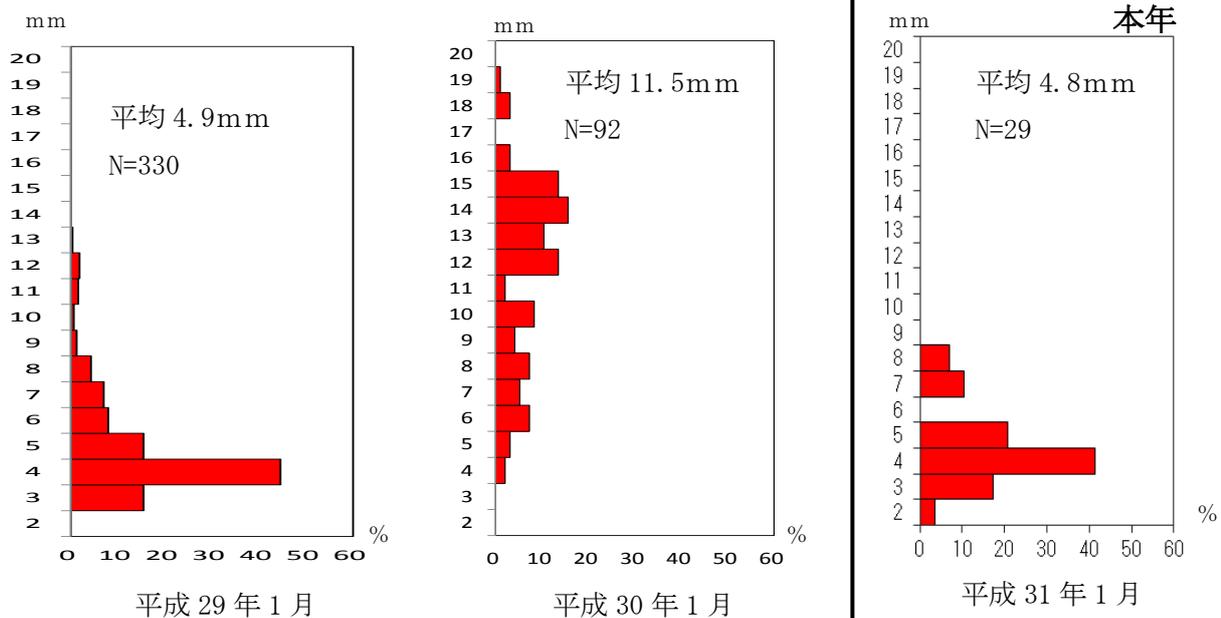


図3 コウナゴ体長組成